

記載例（退職、休職等で、未徴収税額を個人で納付するとき）

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、翌月の10日までに必ず提出してください。

使市用町
欄料
年度を
記入し
てくだ
さい
(6 年度) 両年度

(宛先) 川越市長		(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	〒 350-0062 川越市元町 1-3-1		特別徴収義務者 指定番号	97-029076		
令和 6 年 8 月 2 日提出			フリガナ	カブシキガイシャ カワゴエ		宛名番号	3		
			氏名又は名称	株式会社 かわごえ		所属	経理課 給与係		
			個人番号 又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		担当者 連絡先 氏名	山田 花子		
						電話	(049) 224-8811 内線 ()		
給与 所得 者	フリガナ	スズキ イチロウ		(ア)	(イ)	(ウ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	鈴木 一郎 (旧姓)		特別徴収税額 (年税額)	徴収済額	未徴収税額 (ア)-(イ)			
	生年月日	昭和 41 年 4 月 5 日		6 月から 7 月まで	8 月から 5 月まで	6 年 7 月 31 日			
	個人番号	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		120,000 円	20,000 円	100,000 円			
	受給者番号	1 2 3 4 5 6							
	1 月 1 日 現在の住所	川越市大手町 11-6							
	異動後の 住所	志木市本町 1-1-1							

税額通知書でお知らせした
指定番号、宛名番号を記入
してください。

記載内容について確認させ
ていただく場合の連絡先を
記入してください。

未徴収税額を個人が納付す
る場合は「3」と記入し、
下の「普通徴収の場合」欄
を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合									
新しい 勤務先	特別徴収義務者 指定番号	新規		法人番号			該当する異動の事由の番号 を記入してください。		
	所在地			担当			徴収し、納入します。		
	フリガナ			所属			徴収していただいた月と月割額の 合計額を記入してください。		
	氏名又は			電話			特別徴収税額（年税額）から 徴収済額を差し引いた残額を 記入してください。		

2. 一括徴収の場合				左記の一括徴収した税額は、	
理由	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため。		徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	□ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
理由	2. 異動が令和7年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため。		月 日	円	

3. 普通徴収の場合					
理由	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため。		※市町村 記入欄 A D L A N		
理由	2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため。				
理由	3. 死亡による退職であるため。				

【提出先】〒350-8601 川越市元町1丁目3番地1 川越市役所 本庁舎2階 市民税課 市民税第一・第二担当 TEL (049) 224-5640 (直通)/FAX (049) 226-2540